

説明のポイント（令和6年度農林水産予算概算決定）

【農産局】

番号：9	【事業名】持続的生産強化対策事業のうち GAP（農業生産工程管理）拡大の推進（GAP 拡大推進加速化）
☆概算要求時からの変更点 ☆R5 補正との関連性	国際水準 GAP 普及推進交付金において、環境負荷低減に取り組む団体の認証取得、GAP 農産物の需要拡大していくためのセミナー開催、商談会への出展、及び生産工程管理ツールの活用については、概算要求時から変更となり、支援対象外。
① 事業の目的・背景・特徴	国際水準 GAP の普及による持続可能な農業構造の実現の観点から、GAP 指導員による指導活動、農業教育機関の認証取得、大阪・関西万博に向けた認証取得、実需者とのマッチングの促進など、国際水準 GAP の推進に向けた取組を支援。
② 支援対象となる取組	<p>【持続的生産強化対策事業のうち GAP 拡大推進加速化事業】</p> <p>ア 国際水準 GAP 普及推進交付金（交付金） GAP 指導員による指導活動、農業教育機関の認証取得、大阪・関西万博に向けた認証取得及び国際水準の都道府県 GAP の体制構築を都道府県交付金により機動的に支援</p> <p>イ 国際水準 GAP ガイドライン普及促進（補助事業） 国際水準 GAP ガイドラインの普及を促進するための研修を全国で開催する取組</p> <p>ウ 国際水準 GAP を実践する農業者と実需者のマッチングの促進（補助事業） GAP 農産物の取引量を拡大させるため、商談の促進に必要な国際水準 GAP に取り組む農業者と実需者とのマッチング支援</p>
③ 支援を受ける者	ア 都道府県 イ、ウ 民間団体等
④ 事業の種類 （補助金等の流れ）	ア 都道府県向け交付金 イ、ウ 国の直接採択事業（国→事業実施主体）
⑤ 補助率	ア～ウ 定額
⑥ 事業の採択要件	ア 都道府県 イ、ウ 全国的な取組が可能な団体
⑦ 事業の新規又は継続 （拡充の内容も記載）	ア 継続（拡充）大阪・関西万博に向けた認証取得、国際水準の都道府県 GAP の体制構築の支援を追加 イ、ウ 継続
⑧ 予算上の事情	アについては交付金であり、都道府県での予算措置が必要
⑨ 説明先に周知するポイント	<p>令和12年までにほぼ全ての国内の産地で国際水準 GAP を実施する目標の達成に向け、また、みどりの食料システム戦略の実現を含めた、農業の持続可能性の確保のためにも、農業者が国際水準 GAP にしっかりと取り組むことが重要。このため、本事業では、国際水準 GAP の取組拡大を図るため、現場での指導活動や指導員の育成等への支援を行う。</p> <p>令和7年に開催される大阪・関西万博における飲食サービスに使用する農産物の調達基準として、GAP 認証等が設定されたことから、国際水準 GAP 普及推進交付金において、大阪・関西万博に向けた認証取得支援や都道府県 GAP の国際水準への引き上げへの支援を拡充している。</p>

⑩ スケジュール

ア 要望調査：1月～2月
イ～ウ 公募：2月～3月